

広  
報

山  
水  
土  
里  
ネ  
ット

# 白川

第97号

平成29.5.15

発行所

山形県長井市今泉552番地  
白川土地改良区  
電話 (0238) 88-9331(代)  
FAX (0238) 88-9348  
印刷 (株)サンノー企画印刷



犬黒取水塔（白川ダム湖面から撮影）

## 〈目 次〉

理事長あいさつ……………	2	届出のお願い……………	9
通常総代会開催、平成27年度財産目録……………	3～4	今年度実施事業……………	10
平成27年度決算報告……………	5	表彰、施設見学、通水安全祈願祭……………	11
平成29年度一般会計・特別会計予算……………	6～7	お願い・お知らせ、事務局構成……………	12
平成29年度賦課額一覧表・平成29年度決済金一覧表…	8		

白川土地改良区賦課面積 3,943ha

組合員数 2,399名



# 平成二十八年年度 通常総代会挨拶



白川土地改良区  
高橋 昭一

万物が躍動を始める啓蟄も過ぎましたが、寒の戻りのドカ雪により春が足踏みしている悪天候の本日、平成二十八年年度通常総代会を開催しましたところ、総代各位にはご多用の中多数のご出席を頂き大変ありがとうございます。

また、ご来賓の置賜総合支庁平山産業経済部長様、川西町原田町長様、飯豊町嶋貫副町長様、長井市遠藤農林課長様、置賜総合支庁農村計画課松田課長補佐様には公務ご多忙の中ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

昨今の農政ではありますが、TPPについては米国内で、二国間のFTAによる農産物の開放圧力もあり、予断を許さない状況にあります。

国内ではいわゆる三十年問題として米政策の転換が危惧されており、国の関与無しに生産調整が行われ需給均衡が計れるのか不安視されます。供給過剰となれば米価の下落は必須でありますし、経営所得安定交付金の廃止と合わせ農業収益に大きな打撃となります。

国民の食糧の安定生産と国土保全、環境維持は国の命題であり、その為の政策による下支えと農家の自助努力は日本農業持続の車の両輪であると思えます。

昨年の用水でありましたが、暖冬小雪により夏の水不足が懸念されましたが、代掻き期こそ大川水系が地流不足によりダム依存となりましたが、その後、時々降雨もあり期間を通して平穏に通水できたと思っております。これも水路等の管理と配水にご尽力頂いた水利委員のご努力と、慣例的とは言え間断かん水による節水にご協力を頂いた組合員の方々に御礼を申し上げます。

昨年は熊本地震もあり、各地で大雨、洪水突風等の自然災害が発生しましたが、当管内は大きな災害もなく作況指数一〇三の豊稔の出来秋を迎えることができました。

羽越水害から五十年、東日本大震災から明日で六六年その教訓を風化することなく、常に自然の脅威に対峙していかなければと思っております。

老朽化施設、維持管理の簡素化に向け更新整備事業に積極且つ計画的に取り組んでまいります。

圃場整備事業につきましては、来年度こまごま地区が竣工予定であります。宮地地区は面工事がほぼ終了を迎えます。谷地地区、大塚西部地区、手ノ子地区は新たに面工事に入る予定であります。昨年度不採択となりました中大塚地区は、分割ながら採択予定であります。其の外、北大塚、東大塚地区はもう少しお待ち頂く事になります。各地区共、委員会を立ち上げるべく早くの要望が強い中、予算であります。先の選挙の結果や要請活動の強化もあり二十八年度補正、二十九年度当初を合わせ二十二年時の大幅削減以前の水準に戻すことが出来ました。しかし県内に於いては実施地区が二十七地区、要望

地区が約七十地区とニーズに追いつけない状態となっております。スローガンの「闘う土地改良」から「闘い続ける土地改良」が、これからも続くと思えますので、今後ともご支援をお願い申し上げます。

非かんがい期水利権であります。過去五回の更新延十一年間暫定水利権により通水を行っておりますが、今回はこれまでと違い約六割の水量しか許可されず動揺しているところがあります。一部地区より苦情も頂いておりますし、小水力発電の稼働にも影響しますので、県、市町のご協力を頂きながら関係機関へ実情を訴え、要望して参ります。

以上、当面する課題が山積する中、役員一同このころを一つにして常に「組合員ファースト」の立場で業務執行に当たる覚悟でありますので引き続きご理解、ご協力を頂きまして、本日提案させて頂きます全議案慎重審議の上、ご承認くださいますようお願い申し上げます。





# 平成二十八年年度

## 通常総代会開催

### 全議案原案どおり可決

平成二十七年年度  
通常総代会が去る  
三月十日午後一時  
三十分より本区事  
務所に於いて開催  
されました。総  
代定数五十名中  
四十六名が出席し、  
山形県置賜総合支  
庁産業経済部長  
平山雅之様、川西  
町長 原田俊二様  
の来賓祝辞、置賜  
総合支庁農村計画  
課長補佐 松田啓  
一様、飯豊町副  
町長 嶋貫吉晴様、  
長井市農林課長  
遠藤敏広様、の来  
賓紹介の後議長に  
川西町西大塚 那  
須秀治総代が選任  
され全議案原案通  
り可決されました。



原田川西町長



平山産業経済部長

### 議事

- **報第一号** 平成二十七年事業報告の承認について
- **認第一号** 平成二十七年一般会計歳入歳出決算書の承認について
- **認第二号** 平成二十七年特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出決算書の承認について
- **認第三号** 平成二十七年特別会計償還事業歳入歳出決算書の承認について
- **認第四号** 平成二十七年特別会計基盤整備事業歳入歳出決算書の承認について
- **認第五号** 平成二十七年特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出決算書の承認について
- **認第六号** 平成二十七年特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出決算書の承認について
- **認第七号** 平成二十七年特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出決算書の承認について
- **認第八号** 平成二十七年特別会計特別積立金歳入歳出決算書の承認について
- **認第九号** 平成二十七年特別会計基本財産積立金歳入歳出決算書の承認について
- **認第十号** 平成二十七年財産目録の承認について
- **認第十一号** 専決処分した事件の承認について
- **議第一号** 平成二十八年一般会計歳入歳出第四回補正予算(案)の議決について
- **議第二号** 平成二十八年特別会計基盤整備事業歳入歳出第三回補正予算(案)の議決について
- **議第三号** 区有財産の処分について
- **議第四号** 平成二十九年事業計画の議決について
- **議第五号** 土地改良施設維持管理適正化事業資金の拠出議決について
- **議第六号** 平成二十九年一般会計賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- **議第七号** 平成二十九年役員報酬額及び総代、役員費用弁償額の議決について
- **議第八号** 平成二十九年一般会計歳入歳出予算(案)の議決について
- **議第九号** 平成二十九年政策公庫資金(農林水産事業)の借入金及び償還方法の議決について
- **議第十号** 平成二十九年一時借入金の議決について
- **議第十一号** 平成二十九年特別会計基幹水利施設管理事業歳入歳出予算(案)の議決について
- **議第十二号** 平成二十九年特別会計償還事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- **議第十三号** 平成二十九年特別会計償還事業歳入歳出予算(案)の議決について
- **議第十四号** 平成二十九年特別会計基盤整備事業賦課金の賦課基準及び賦課徴収方法の議決について
- **議第十五号** 平成二十九年特別会計基盤整備事業歳入歳出予算(案)の議決について
- **議第十六号** 平成二十九年政策公庫資金(農林水産事業)の借入及び償還方法の議決について



開会のあいさつ高橋副理事長



議長 那須秀治総代





質問する 井上南総代



質問する 宮沢孝雄総代

- 議第十七号 平成二十九年度一時借入金の議決について
- 議第十八号 平成二十九年度決済金の額の議決について
- 議第十九号 平成二十九年度特別会計地区除外等処理決済金歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十号 平成二十九年度特別会計職員退職給与基金積立歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十一号 平成二十九年度特別会計役員退任慰労金積立歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十二号 平成二十九年度特別会計特別積立金歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十三号 平成二十九年度特別会計基本財産積立金歳入歳出予算(案)の議決について
- 議第二十四号 事業積立金の処分について
- 議第二十五号 平成二十九年度加入金の額の議決について



総代会の様子

## 平成27年度 財産目録

(単位：円)

摘 要		金額	摘 要		金額		
流動資産	現金及び預金	69,810,457	長期負債	借入金	176,629,614		
	未収入金	47,822,827			日本政策金融公庫	169,105,411	
		21,987,630		山形おきたま農協	7,524,203		
固定資産		37,872,270	短期負債	借入金	463,812,093		
	有形固定資産	建設設備		32,438,004		運営資金	0
		機械器具		2,223,315		地区除外等処理決済金	7,386,044
		備品		3,210,951		職員退職給与基金積立金	121,688,735
	その他固定資産			484,072,715	積立金	役員退任慰労金積立金	1,866,055
基本財産		302,628,584		特別積立金		49,582,297	
	特定資産	181,444,131		基本財産積立金	283,288,962		
資産合計		591,755,442	負債合計		640,441,707		

# 平成27年度 会計決算の報告

## 一般会計

歳入合計 293,029,071円

組合費	60.20%	176,436,622円	平成27年度賦課金
助成金	0.34%	1,000,000円	市町より
補助金	8.94%	26,192,075円	基盤整備促進事業他
雑収入	1.37%	4,008,676円	過年度賦課金、手数料等
区債及び借入金	2.05%	6,000,000円	地域用水環境整備事業分担金
繰越金	8.17%	23,930,581円	前年度より
繰入金	18.3%	53,620,886円	各特別会計より
不動産収入	0.63%	1,835,000円	土地・建物賃賃料
財産収入	0%	5,231円	用地買収

歳出合計 266,766,233円

事務所費	34.54%	92,145,286円	総代・役員費、事務所費等
維持管理費	38.42%	102,484,368円	維持管理費
一時借入金利子	0%	0円	一時借入金利子
財産費	21.60%	57,656,000円	退職給与基金、特別積立金、基本財産積立金
負担金	5.44%	14,479,014円	法定負担金、その他負担金
区債及び借入金	0%	1,565円	地域用水環境整備事業分担金
選挙費	0%	0円	選挙費
財産取得費	0%	0円	財産取得費

繰越額 26,262,838円

## 特別会計

(円)

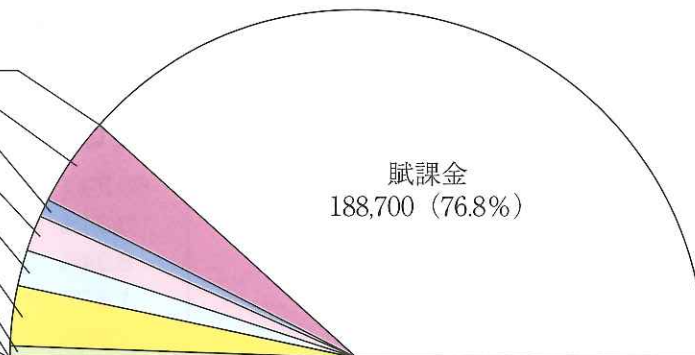
	歳入合計	歳出合計	差引繰越額
基幹水利施設管理事業	27,797,254	27,797,254	0
償還事業	29,614,267	16,362,435	13,251,832
基盤整備事業(こうずく地区)	29,580,872	25,424,527	4,156,345
基盤整備事業(宮地地区)	48,088,871	46,189,774	1,899,097
基盤整備事業(谷地地区)	6,103,991	4,604,370	1,499,621
基盤整備事業(大塚西部地区)	7,814,731	7,456,722	358,009
基盤整備事業(手ノ子地区)	4,647,010	4,251,925	395,085
地区除外等処理決済金	37,236,044	29,850,000	7,386,044
職員退職給与基金積立	121,688,735	0	121,688,735
役員退任慰労金積立	1,866,055	0	1,866,055
特別積立金	51,288,021	1,705,724	49,582,297
基本財産積立金	304,829,314	21,540,352	283,288,962



# 平成29年度 一般会計予算のあらまし

(単位：千円)

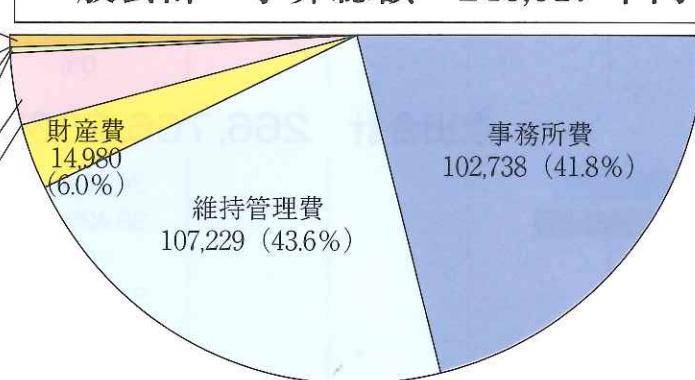
助成金	1,000	(0.4%)
補助金	20,485	(8.3%)
雑収入	4,210	(1.7%)
区債及び借入金	8,200	(3.3%)
繰越金	8,000	(3.3%)
繰入金	13,572	(5.5%)
不動産収入	1,830	(0.7%)
受託料	10	(0.0%)
財産収入	10	(0.0%)



歳入

一般会計 予算総額 246,017 千円

財産取得費	1,200	(0.5%)
選挙費	20	(0.0%)
区債及び借入金	2,000	(0.8%)
予備費	2,000	(0.8%)
負担金	15,700	(6.4%)
一時借入金利息	150	(0.1%)



歳出

## 平成29年度 特別会計予算総括表

(単位：千円)

歳入

### ◎ 特別会計基幹水利施設管理事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
基幹水利施設管理事業	18,590	16,320	基幹水利施設管理事業	18,590	16,320
管理体制整備促進事業	13,514	10,566	管理体制整備促進事業	13,514	10,566
計	32,104	26,886	計	32,104	26,886

歳入

### ◎ 特別会計償還事業

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
賦課金	7,761	9,186	繰出金	260	190
助成金	1,830	2,621	区債及び借入金	31,896	35,489
雑収入外	22,565	23,872			
計	32,156	35,679	計	32,156	35,679

歳入

### ◎ 特別会計地区除外等処理決済金

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
決済金	1,000	1,000	繰出金	600	10
繰越金外	12,510	6,010	積立金	12,910	7,000
計	13,510	7,010	計	13,510	7,010

歳入

### ◎ 特別会計職員退職給与基金積立

歳出

科目	本年度予算額	前年度予算額	科目	本年度予算額	前年度予算額
繰入金	5,000	10,000	給与金	91,500	132,300
繰越金外	86,500	122,300			
計	91,500	132,300	計	91,500	132,300

歳入

## ◎特別会計基盤整備事業

歳出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
1. こうずく地区	45,340	23,930	1. こうずく地区	45,340	23,930
賦 課 金	194	485	事 務 費	1,000	1,000
区債及び借入金	750	3,200	事 業 費	7,400	4,510
補 助 金 外	8,396	20,245	分担金及び負担金外	940	18,420
換地清算金	36,000	0	換地清算金	36,000	0
2. 宮地地区	19,770	67,900	2. 宮地地区	19,770	67,900
賦 課 金	2,758	2,838	事 務 費	2,600	2,900
区債及び借入金	11,400	17,600	事 業 費	5,050	6,550
補 助 金 外	5,612	47,462	分担金及び負担金外	12,120	58,450
3. 谷地地区	10,000	17,570	3. 谷地地区	10,000	17,570
賦 課 金	787	900	事 務 費	660	1,400
区債及び借入金	6,000	15,000	事 業 費	2,750	610
補 助 金 外	3,213	1,670	分担金及び負担金外	6,590	15,560
4. 大塚西部地区	29,860	34,770	4. 大塚西部地区	29,860	34,770
賦 課 金	3,140	3,120	事 務 費	4,100	3,800
区債及び借入金	22,500	8,250	事 業 費	1,850	21,400
補 助 金 外	4,220	23,400	分担金及び負担金外	23,910	9,570
5. 手ノ子地区	18,880	8,850	5. 手ノ子地区	18,880	8,850
賦 課 金	535	648	事 務 費	800	1,400
区債及び借入金	15,000	2,250	事 業 費	2,700	4,970
補 助 金 外	3,345	5,952	分担金及び負担金外	15,380	2,480
6. 中大塚地区	16,000	32,911	6. 中大塚地区	16,000	32,911
賦 課 金	0	1,410	事 務 費	770	1,020
区債及び借入金	7,594	15,496	事 業 費	15,200	31,840
補 助 金 外	8,406	16,005	区債及び借入金	30	51
計	136,850	185,931	計	139,850	185,931

歳入

## ◎特別会計役員退任慰労金積立

歳出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
繰 入 金	560	560	給 与 金	4,124	3,044
納 付 金	560	560			
繰 越 金 外	3,004	1,924			
計	4,124	3,044	計	4,124	3,044

歳入

## ◎特別会計特別積立金

歳出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
事務所修繕及び備品積立金	50,570	48,070	事務所修繕及び備品積立金	50,570	48,070
研修費積立金	8,010	6,110	研修費積立金	8,010	6,110
計	58,580	54,180	計	58,580	54,180

歳入

## ◎特別会計基本財産積立金

歳出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	科 目	本年度予算額	前年度予算額
財政調整基金	93,950	88,740	財政調整基金	93,950	88,740
事業積立金	197,900	199,700	事業積立金	197,900	199,700
計	291,850	288,440	計	291,850	288,440



## 平成29年度 賦課額一覧表

(円)

賦課種別		10 a 当り 賦課総額	第1期 賦課額	第2期 賦課額	前年との比較	償還完了年度 (償還年次表による)	
一般会計	経常賦課金	4,800	4,800	-	0		
	経常賦課金(6/10地区)	2,880	2,880	-	0		
償還事業	豊里地区	2,500	-	2,500	-2,500	平成29年度	
	白川左岸地区	1,200	-	1,200	0	平成37年度	
基盤整備事業	こうずく地区	200	-	200	-300	事業中	
	宮地地区	3,500	-	3,500	-300	事業中	
	谷地地区	3,500	-	3,500	-500	事業中	
	大塚西部地区	2,000	-	2,000	0	事業中	
	手ノ子地区	A地区	2,100	-	2,100	-300	事業中
		B地区	1,400	-	1,400	-200	事業中
中大塚地区	0	-	0	-600	事業中		

### ◆土地改良事業に係る賦課金について

賦課金の納入通知は現在経常賦課金を負担している組合員に送付されますが、事業費負担は原則所有者に負担して頂くよう説明しております。

貸借をしている方で耕作者が賦課金を負担している場合、事業費賦課金についてはお互いに話し合いの上清算されるようお願いいたします。

賦課金の完納にご協力下さい。

## 平成29年度 地区除外等決済金額一覧表

事業種別	m <sup>2</sup> 当り決済金額
国営土地改良事業	維持管理 59円84銭
国営附帯県営土地改良事業	維持管理 12円80銭
一般	維持管理 3円00銭
一般(6/10地区)	維持管理 1円80銭
白川左岸地区	ストックマネジメント事業 0円48銭
	新農業水利システム保全対策事業 4円83銭
こうずく地区	事業 43円37銭
宮地地区	事業 86円26銭
谷地地区	調査 10円57銭
	事業 133円05銭
大塚西部地区	調査 5円01銭
	事業 118円38銭
手ノ子地区	調査A地区 5円37銭
	調査B地区 3円58銭
	事業A地区 140円15銭
	事業B地区 93円44銭

公共事業等で買収されたときは忘れずに決済しましょう。



# 賦課期日・徴収方法

## 1. 賦課期日及び納期

期別	賦課期日	納入期限
1期	平成29年度4月1日	平成29年 7月18日
2期	平成29年度4月1日	平成29年11月15日

## 2. 納入方法

- ・口座振替契約者は、第1期 6月26日から納入期限までの間に、  
第2期10月26日から納入期限までの間に 引き落としを行います。
- ・現金の方は改良区窓口か最寄りの山形おきたま農協窓口まで納入ください。

## 3. 賦課基準面積

平成29年4月1日現在の土地原簿に記載された面積により賦課します。

## こんな時は必ず改良区に届出をお願いします!!

### 組合員資格や農地の移動があったとき

- 農地の移動（売買・交換・贈与・賃貸契約及びその解除等）
  - 農業者年金（経営移譲による）を受ける場合
  - 組合員の死亡、経営の移譲による名義変更
  - 住所、振替口座の変更
- 提出書類：組合員資格得喪通知書
- 提出書類：貯金口座振替依頼書（変更）  
：住所変更届

### 農地を転用するとき

決済金の納付が必要です

- 宅地等への変更
  - 公共用地（道路等）買収による転用
- 提出書類：地区除外申請書、農地転用等の通知

### 土地改良施設を利用するとき

使用料の納付が必要です

- 家庭排水、合併浄化槽からの浄化水の放流
  - 土地改良財産を出入り口に利用
  - 公共下水道、集落排水処理施設に接続
- 提出書類：土地改良財産他目的使用承認申請書
- 提出書類：土地改良財産他目的使用中止届

◆公共機関（農業委員会・法務局等）で手続きを行っても、**土地改良区に届出がなければ台帳・賦課等の変更ができません**のでご注意ください。

各種届出用紙は土地改良区に準備しておりますので、印鑑等をご持参の上手続きをお願いします。

◆賦課金の納入には自動口座振替をご利用ください。お手続きは改良区でお願いします。

取扱い金融機関

- ・山形おきたま農業協同組合
- ・山形銀行

## 今年度実施事業

### 県営経営体育成基盤整備事業

◆こうずく地区 工期 H21～H29  
面積 93.5ha  
内容 補完工事、換地処分

◆宮地地区 工期 H25～H30  
面積 75.9ha  
内容 区画整理工(5.4ha)、  
地下かんがい工

◆谷地地区 工期 H27～H34  
面積 22.6ha  
内容 区画整理工(22.6ha)

◆大塚西部地区 工期 H28～H37  
面積 145.9ha  
内容 区画整理工(2.0ha)、実施設計

◆手ノ子地区 工期 H28～H37  
面積 29.5ha  
内容 区画整理工(10.6ha)、実施設計



宮地地区 地下かんがい施設幹線パイプ埋設工事

### 県営地域用水環境整備事業 (小水力発電)

◆白川地区  
工期 H27～H29  
場所 飯豊町小白川地内  
内容 発電施設建設工事

名称が「白川いいで発電所」になりました。



水車・発電機・入口弁・片落管



発電機盤・変圧器盤

### 県営農村地域防災減災事業 (ため池整備)

◆飯坂ため池	場所	川西町上奥田地内	内容	水路改修工事
	数量	飯坂ため池下流水路整備工事400m 三沢ため池下流水路整備工事390m		

### 地域農業水利施設ストックマネジメント事業

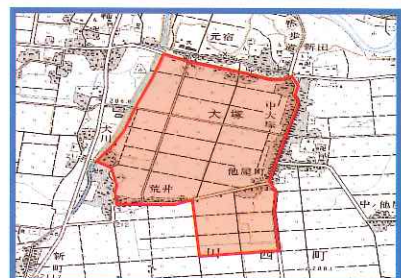
◆下江排水路	場所	川西町下小松地内	◆外記川原水管橋	場所	飯豊町手ノ子地内
	数量	水路改修工事 15m		数量	水管橋改修工事
	内容	柵渠水路から排水フリュームへ入替		内容	水管橋漏水補修

### 農地耕作条件改善事業

◆寺分用水路	場所	飯豊町秋生地内	内容	パイプライン新設
	数量	管水路埋設工事 400m		

### 調査計画事業 (県営土地改良事業計画設計事業・農山漁村地域整備交付金)

◆中大塚地区 工期 H29～H32  
(1期) 受益面積 84.4ha  
内容 地形図作成、基礎調査





## 土地改良功労者表彰

第三十五回山形県土地改良事業推進大会が平成二十八年十一月十五日山形交流プラザ「ビックウイング」で開催されました。

大会席上、長年土地改良事業に貢献された人々の表彰が行われ、山形県知事感謝状が九名の方々に、山形県土地改良事業団体連合会長表彰状が二十六名の方々に贈られました。本区では青木管理課長、木全総務主査が表彰の栄に輝きました。

### ◇山形県知事感謝状

管理課長 青木 茂

### ◇山形県土地改良事業団体連合会長表彰

総務主査 木全 貴子



## 施設見学

### 犬川小学校・大塚小学校

### 水の道探検隊

平成二十八年十月四日四年生を対象として、田んぼに掛かる水はどこを通ってくるのか、水の道を探検しました。

中央管理所  
← 白川ダム  
← 長瀬頭首工  
← 小松頭首工



### 小松小学校郊外学習

平成二十八年六月二十四日四年生を対象として、長瀬頭首工、江戸時代に作られた長堀堰の跡や、現在は改修され長堀排水路となっている施設を見学しました。



## 平成29年度通水安全祈願祭

平成二十九年四月二十七日、犬川黒川取水塔管理所において飯豊町泉学寺の遠藤住職により安全祈願祭が執り行われました。

高橋理事長、安部維持管理組合長、会長その他関係者出席の上今年の用水の安定と無事故を祈願いたしました。





# お願い・お知らせ

**子供を水路付近で遊ばせないよう  
注意しましょう。**

水路の通水量は、気象条件や営農上不定期に増減して危険です。各地で農業用水路による子供の水難事故が起きております。子供を水の事故から守りましょう。

## かんがい用水の節水をお願い

かんがい用水として河川、ダムから取水できる水量は、許可取水量により決められた量を取っております。

本年も節水に対する取組みについて継続的なご協力をお願いいたします。

## 農業用の施設は組合員皆様の

### 大切な財産です。

近年の気象状況の変化によりゲリラ豪雨や、長雨など突発的な出水が起きる事が多くなっております。

草刈り後の草や、ゴミなどを水路に流す事により水路の水が流れにくくなり水路が崩壊し、水増しになる危険が高まります。適切な管理を行い水路を守って行きましょう。

## 事務局構成

平成二十九年年度事務局構成を

お知らせいたします。

### 総務課

課長 鈴木成一

課長補佐 木全貴子

庶務会計係長 小関千晶

庶務会計係 主事補 横山理子

賦課徴収係長 (木全補佐兼務)

賦課徴収係 主事 高橋郭文

賦課徴収係 主事 遠藤卓郎

### 管理課

課長 田辺俊文

課長補佐 猪股拓也

維持管理係長 原拓磨

維持管理係 技師 手塚拓情

維持管理係 主事補 新田怜生

事業係長 (猪股補佐兼務)

事業係 主事 高橋昌一郎

事業係 主事 井上香里

事業係 主事補 後藤葵

専門員 青木茂

### 休日出務

代掻き・田植え、間断かん水期は交代で出勤し対応いたします。

TEL 0238(88)9331  
FAX 0238(88)9348

## 【新規採用】

よろしくお願いいたします

四月一日付 新採

管理課 維持管理係



新田 怜生  
長井市高野町

総務課 庶務会計係



横山 理子  
川西町西大塚

## いよいよさまでした

平成二十九年三月三十一日をもって青木茂さんが定年により退職いたしました。昭和五十年四月一日付で当改良区に勤務して以来各課を歴任し平成二十一年からは管理課長として要職を果たされました。現在は継続雇用により管理課専門員として引き続き勤務を行っております。

